

社会の勉強法

社会を学習するにあたって

私^{わたし}たち人間^{にんげん}は、一人^{ひとり}では生き^いられません。家族^{かぞく}や学校^{がっこう}、会社^{かいしゃ}や国^{くに}などのグループ^{グループ}を作^{つく}って、協^{きょうりよく}力^あし合い^{せいかつ}ながら生活^{しやかい}しています。社会科^{しやかい}は、そのよう^{にんげん}な人間^{せい}の生活^{かつ}や活動^{どう}、グループ^{グループ}の特^{とく}色^{しよく}やし^しくみ^{くみ}などを学^{がく}習^{しゆう}します。この学^{がく}習^{しゆう}を通^{とお}して、これからの日本^{にほん}や世界^{せかい}を作^{つく}っていく力^{ちから}を身^みにつけていくのが、社会科^{しやかい}の目^{もく}標^{ひょう}です。

授^{じゆぎ}業^{ぎやう}だけ^{だけ}で学^{がく}習^{しゆう}する^{する}の^ので^では^はな^なく、新聞^{しんぶん}やニュース^{ニュース}など^{など}で世界^{せかい}や日本^{にほん}の出来事^{できごと}など^{など}を^を知^しり、興^{きゆう}味^みを持^もつ^つこ^こも^もと^とも^も重^{じゆう}要^{よう}です。

(1) 社会科の家庭学習で注意してほしいこと。

- 1 授業で学習したことを、その日のうちにしっかり復習しよう。

人間は学習した内容を24時間後には半分以上忘れます。しかし、その日のうちに復習すると忘れにくくなるので、学習した日に必ず復習しましょう。

- ・ノートや教科書を使って復習しましょう。
- ・必要に応じて地図帳や資料集なども見ておこう。

- 2 重要語句（教科書の太字や板書のカラーの部分）を覚えよう。

覚える方法はいろいろあります。人により向き不向きもあるので、自分に合った方法を見つけるために、いろいろ試してみましょう。

- ・テストブックの一问一答のページを使って。
- ・単語帳などに重要語句を書きこんで。
- ・まとめのノートを作って。

- 3 テストまでに、問題集やプリントは最低3回はやっておこう。

- ・時間のある時や週末を使って。
- ・間違えたところは再度、ノートや教科書を使って復習をしよう。

- 4 自主勉強として、社会の授業で学習したことをする場合、ノートを丸写しするのではなく、重要なことをまとめるなど工夫をしましょう。

(2) 各分野の学習のポイント（公民は3年生で学習します）

- 地理** ・教科書やテレビ・新聞などで出てきた国名や地名を、地図帳で確認しよう。
- ・グラフや地図の見方を身につけよう。

- 歴史** ・出来事のつながりや関係を意識しながら学習しよう。
- ・年表を活用して学習しよう。

- 公民** ・難しい用語は、意味を理解しよう。
- ・時事問題（現在話題になっているもの、ニュース）を知ろう。